議事録

みなと高等学園　学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

令和６年度　第１回会議

日　時　令和６年5月３０日（木）

午後3時40分から５時00分まで

場　所　みなと高等学園　3階　研修室

会　次　第

（１）開　会

（２）出席者紹介（自己紹介）

（３）学校長挨拶

（４）会長及び副会長の選出

　　　　事務局から、会長に高原委員、副会長に助道校長を提案する。

　　　　異議なしで、高原委員が会長、助道校長が副会長に承認される。

（５）協　議

　　①　学校経営方針について（助道校長より説明）

　　　　　意見なし。承認される。

　　②　学校評価について（逢坂教頭より説明）

|  |  |
| --- | --- |
| 大久保委員 | ホームページの更新が110回以上とありますが、基本的にHPは待ちの状態。どのように興味のある人を引き込んでいくかが課題になるのではないかと思うが、その点どのように考えているか？ |
| 事務局 | 昨年度、教育委員会特別支援教育課がインスタグラムなどSNSを開設した。みなと高等学園の活動も積極的に取り上げている。ハッシュタグを付け投稿をしているので、HPへ誘導できるようにこれから考えていきたい。今年度は、教育DXハイスクール推進校に認定されている。ICTの活用だけでなく、SNSの活用についても考えていきたい。 |
| 今川委員 | 安全で安心な学校作りということが特別活動課の目標に入っているが、このたび大きな地震もあり、職員も考えていかなければいけないと思っている。みなと高等学園の教職員としてはどう考えているかお聞かせいただきたい。 |
| 事務局 | 防災対策に関しては、みなと高等学園は設立当初から、かなり防災訓練に力を入れている学校だと思っている。それも開校から長く経ち、少し見直しが必要だと考えている。また、ゾーンの連携会議の中でも、ご意見をいただきながら、アップデートできるようにしていきたい。また、生徒指導人権課が行っている学校の中での安心安全ということで、一番目の人権教育の目標に上げられているように「生徒が悩みなど言いやすい環境づくり」というのを心がけて、防災に対しても、そして、学校生活全体が安心安全になるように取り組んで行きたい。 |

　などのご意見をいただき、承認された。

　　③　地域との連携と本校の特色ある取り組みについて（逢坂教頭より説明）

|  |  |
| --- | --- |
| 今川委員 | みなとクリーンでの取り組みについて。発達障がい支援センターハナミズキのエアコンのフィルターの掃除を昨年度お願いした。活動の一環として今年度も来ていただけたらありがたい。 |
| 大久保委員 | 先日、授業の一環として花の苗を売りに来てくれた。コミュニケーションの学習と思い、生徒さんと雑談をした。花の苗に関する簡単な質問をした。答えられるように簡単なものにしたが、生徒さん本人の言葉で答えることができず、教員が慌てて飛んできて答えていた。学習の一つとして雑談をしてみたので、教員が答えるのではなく、待ってあげてほしかった。これから職場でもコミュニケーションは大事な力になるので教員が意識して取り組んでほしい。卒業生も含め、みなとの生徒さんは挨拶が気持ちいい。教員が意識していただけたらと思う。 |
| 島本委員 | ひのみね医療療育センターとしても今後も関わりを深めていきたい。玄関前の銅像の掃除もしていただいた。今年度もよろしくお願いします。 |
| 桶川委員 | 娘も社会的職業的に自立したと感じている。遠い距離を通学している。先生方の熱いご指導もあり、来週から現場実習にも行く予定にしている。私の職場がはーとふる川内株式会社だが、みなとから学ばせていただいていることも多い。PTAとしてもサポートしていきたいと考えている。前会長さんからの引き継ぎとして、能登大震災で学んだことをみなと高等学園でも生かしてPTAが学校と一緒になって、取り組んでいきたいと考えている。 |
| 長池委員 | 社会人講師として長い間関わらせていただいている。設立当初から流通システム科の授業カリキュラムづくりから関わっている。先生方の教え方も上手になってきていて、清掃のスキルが高くなっている。学校評価が盛りだくさんに感じる。教員への負担が心配。校長先生にはご尽力いただいて、業務改善と働き方改革に力を入れていただきたい。校外学習に行くときに、教員の個人の車に清掃道具を乗せている。他の科でも、外での活動が多いと聞いている。ハイエースなどの車を調達して、先生方のご負担がないようになんとかしていただきたい。 |
| 庄野委員 | 昨年度独立して、就労継続支援B型の事業所を経営している。在校生の現場実習の受け入れ、卒業生の受け入れもしている。専門的なことをみなとの先生方に教えていただきたいと思っている。これからも連携して取り組んでいきたい。地域の力になっていきたいと思っているし、支えていただきたいと思っている。 |
| 冨士野委員 | 今年度初めて委員になった。キャリア教育の充実について、卒業生のアフターフォローについて書かれていて驚いた。卒業生の戸惑いや悩みも多々あると思うが、信頼関係がある学校の先生に相談できるというのは素晴らしいことだと思う。 |

（６）その他（事務連絡）

 みなと高等学園 学校運営協議会 令和６年度 第2回会議について

（７）閉　会

（資料）

令和５年度学校案内

令和６年度学校要覧

令和６年度学校評価 総括評価表